

2026.03

ヘルメット取付資料

B+COM
7X EVO

×

Arai
ASTRO-GX



取付前の準備

1. 取付準備

SHOEI ヘルメット「ASTRO-GX」の B+COM 取付方法をご紹介します。



2. B+COM の準備

B+COM1 キット分を用意します。



3. システムパッド取外し

ヘルメットのシステムパッドを取外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱説明書をご参照ください。
※内装は RX-7X のものですが同様です。



スピーカーの取付

※画像は RX-7X のものですが同様の方法で進めてください。

4. 面ファスナーの貼付け

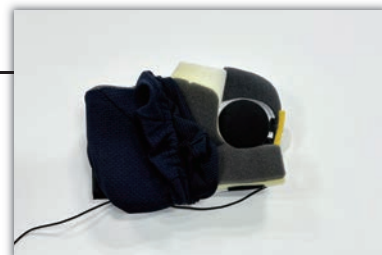
パッドカバーをめくり、左右それぞれに「スピーカー固定用面ファスナー」を貼付けます。

※厚み調節のため、スピーカー取り付け位置のスポンジは取除くことをおすすめします。



5. スピーカーの取付け

スピーカーを左右それぞれに取付けます。



6. スピーカー位置調整

スピーカーはできる限りヘルメット前方、あご紐の根元側へ寄せるのがコツです。



7. システムパッド取付け

右側システムパッドを戻します。



8. スピーカー配線 1

ヘルメット後方のホックを外し、配線を帽体と内装のすき間に通します。



9. スピーカー配線 2

ヘルメット後方左側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

※配線を頭頂部側から通すと、長さが足りなくなる場合があります。



ワイヤーマイクの取付け

10. マイクスポンジ貼付け

ヘルメットのチンガードの裏側、風の影響を受けやすいエアダクトを避けた左上寄りの位置にワイヤーマイクスポンジを貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。



11. ワイヤーマイク取付け

ワイヤーマイクを取付けます。

※穴の空いている方が、集音する方向です。口元に向けてご使用ください。



マグネットクレードルの組立て

EX1. マグネットクレードルの用意

マグネットクレードル本体、保護ラバー、ワイヤークリップを用意します。
組立にはドライバー No.1 が必要になります。



EX2. ワイヤークリップホルダー取外し 1

ドライバーを使用して、ワイヤークリップホルダーを固定しているネジを1箇所外します。



EX3. ワイヤークリップホルダー取外し 2

ワイヤークリップホルダーを取外します。



EX4. 保護ラバー貼付け

貼付部の角に合わせながら、保護ラバーの大きをそれぞれ貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。



EX5. ワイヤークリップ差込み 1

ワイヤークリップの①側をヘルメット後方側の穴に差込みます。



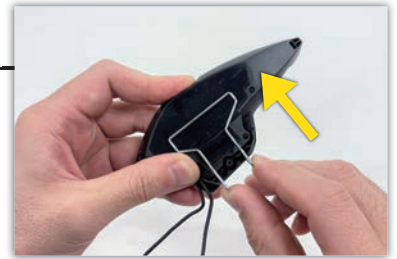
EX6. ワイヤークリップ差込み 2

ワイヤークリップの②側をヘルメット前方側の穴に差込みます。



EX7. ワイヤークリップ差込み 3

①と②を同時に押込みます。



EX8. ワイヤークリップホルダー固定

ワイヤークリップホルダーを取付け、ネジを締めて固定します。



EX9. 完成

ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、ガタつきがないか確認してください。



マグネットクレードルの取付け

12. マグネットクレードル取付け 1

帽体の左側面に、ベースプレートを斜めに差込みます。



13. マグネットクレードル取付け 2

差込んだベースプレートを回転させ、ヘルメットのフチに当たるまで奥に押し込みます。

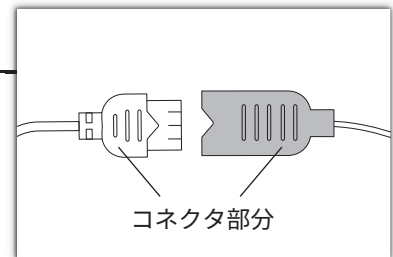


配線方法

14. スピーカー、マイクコネクタの接続

コネクタの端子の凹凸の向きに注意して、それぞれのスピーカー、マイクコネクタを接続します。

※コネクタを接続する際はケーブルを引っ張らず、コネクタ部分を持って抜き差しを行ってください。



15. ワイヤーマイク配線

ワイヤーマイクは、システムネックの「杵先端」を回り込むように配線するとスムーズです。



16. システムパッド取付け

システムパッドを戻します。



本体の取付け

17. 本体ユニットの取付け

本体を取付けて完成です。

※取付け後は本体とクレードルの間に隙間やがたつきがないことを確認して下さい。

